六　下水道費　人口

算式

$$\frac{\{B+\sum_{n=12}^{13}(C_n\times D_n)\}\times\alpha\times 0.42+\sum_{n=14}^{29}(C_n\times D_n)\times\alpha\times 0.37+\{B+\sum_{n=12}^{13}(C_n\times E_n)\}\times(1-\alpha)\times\beta+\sum_{n=14}^{17}(C_n\times E_n)\times(1-\alpha)\times\gamma+\sum_{n=18}^{29}(C_n\times E_n)\times(1-\alpha)\times\delta+F\times 0.5+G\times 0.55+H+I+\sum_{n=12}^{29}(J_n\times K_n)+\sum_{n=16}^{17}(L_n\times M_n)+\sum_{n=12}^{14}(N_n\times O_n)+\sum_{n=12}^{29}(P_n\times Q_n)+\sum_{n=12}^{29}(R_n\times S_n)+\sum_{n=16}^{29}\{(T_n+U_n)\times V_n\}+\sum_{n=18}^{29}(W_n\times X_n\times\varepsilon_n)+Y_n\times Z_n\times\alpha\times 0.37+Y_n\times AA_n\times(1-\alpha)\times\delta+AB_n\times AC_n+AD_n-AE\times 0.5}{94\text{円}\times A}$$

算式の符号

A　測定単位の数値

B　公共下水道（下水道処理水循環利用モデル事業、再生水利用下水道事業及び熱利用下水道モデル事業、水循環・再生下水道モデル事業（下水処理水又は雨水を再利用するための貯留施設、ポンプ施設、処理施設及び送水施設以外のものの整備に係る事業に限る）並びに新世代下水道支援事業制度のうち水循環再生型（下水処理水・雨水を再利用するための貯留施設、ポンプ施設、処理施設及び送水施設以外のものの整備に係る事業、河川事業等との適切な連携・共同事業及び雨水の貯留浸透機能を有する管渠等の設置・改造に係る事業に限る。）、未利用エネルギー型及び高度情報化型（下水処理水の再生利用に係る使用量を把握するための自動検針システムを構築する事業及び降雨及び雨水排除に関する情報を提供する事業に限る。）を除く。

六　下水道費　人口

算式

$$\frac{\{B+\sum_{n=12}^{13}(C_n\times D_n)\}\times\alpha\times 0.42+\sum_{n=14}^{28}(C_n\times D_n)\times\alpha\times 0.37+\{B+\sum_{n=12}^{13}(C_n\times E_n)\}\times(1-\alpha)\times\beta+\sum_{n=14}^{17}(C_n\times E_n)\times(1-\alpha)\times\gamma+\sum_{n=18}^{28}(C_n\times E_n)\times(1-\alpha)\times\delta+F\times 0.5+G\times 0.55+H+I+\sum_{n=12}^{28}(J_n\times K_n)+\sum_{n=16}^{17}(L_n\times M_n)+\sum_{n=12}^{14}(N_n\times O_n)+\sum_{n=12}^{28}(P_n\times Q_n)+\sum_{n=12}^{28}(R_n\times S_n)+\sum_{n=16}^{28}\{(T_n+U_n)\times V_n\}+\sum_{n=18}^{28}(W_n\times X_n\times\varepsilon_n)+Y_n\times Z_n\times\alpha\times 0.37+Y_n\times AA_n\times(1-\alpha)\times\delta+AB_n\times AC_n+AD_n-AE\times 0.5}{94\text{円}\times A}$$

算式の符号

A　測定単位の数値

B　公共下水道（下水道処理水循環利用モデル事業、再生水利用下水道事業及び熱利用下水道モデル事業、水循環・再生下水道モデル事業（下水処理水又は雨水を再利用するための貯留施設、ポンプ施設、処理施設及び送水施設以外のものの整備に係る事業に限る）並びに新世代下水道支援事業制度のうち水循環再生型（下水処理水・雨水を再利用するための貯留施設、ポンプ施設、処理施設及び送水施設以外のものの整備に係る事業、河川事業等との適切な連携・共同事業及び雨水の貯留浸透機能を有する管渠等の設置・改造に係る事業に限る。）、未利用エネルギー型及び高度情報化型（下水処理水の再生利用に係る使用量を把握するための自動検針システムを構築する事業及び降雨及び雨水排除に関する情報を提供する事業に限る。）を除く。